

生産の海外移転と負債・現預金の両建て保有

岡本弦一郎

〈要旨〉

本研究は，プロペンシティスコアマッチングを用いて，生産の海外移転が企業の負債・現預金政策に与える影響を分析するものである．分析の結果，生産の海外移転を行う企業は，資本市場の分断に直面することにより，負債と現預金を両建てで保有する傾向が強まることが示された．負債と現預金の両建て保有は，資本効率の観点に立てば必ずしも好ましい行動ではないため，国は，資本市場の分断を緩和する施策を講じる必要がある．